



手携手て豊かな森をつないでいく。

ジャカルタ郊外に国内外の皆さんと3,000本のマングローブを植樹。

(公財)イオン環境財団は8月5日、インドネシア北ジャカルタ市のパンタイ インダ カップック地区において、第2期「第4回ジャカルタ植樹」を実施しました。植樹地は、都市開発などの影響でマングローブからなる防災林の立ち枯れが問題となっており、2011年から累計8万9,000本の植樹を実施。いまでは木々が確実に成長し、生物多様性あふれる森が形成されつつあります。

